

領域共通科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AL301	国際地縁技術開発科学海外フィールド演習	3	1.0	1 - 3	秋0春季休業中	集中		トファエル アハメド, 野口 良造, 足立 泰久, 茂野 隆一, 立花 敏, 松下 秀介, 興梠 克久	教員引率の下, 国際地縁技術開発科学専攻として相応しい研修課題を掲げて, 海外の研修拠点(特定の教育研究機関・フィールド試験地), および周辺地域に1週間以上滞在し(あるいは移動しながら), オリエンテーションを受け, 現地調査や実験・実習等を行う。これによって, 課題整理や, 問題解決に向けてのヒントを得る。帰国後, レポートを提出する。	

エコロジー基礎開発学領域

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AL147	環境コロイド界面工学講究I	2	1.0	1 - 3	通年	応談		足立 泰久, 小林 幹佳, 山下 祐司	環境コロイド界面工学の分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL148	環境コロイド界面工学講究II	2	1.0	1 - 3	通年	応談		足立 泰久, 小林 幹佳, 山下 祐司	環境コロイド界面工学の分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL149	環境コロイド界面工学講究III	2	1.0	1 - 3	通年	応談		足立 泰久, 小林 幹佳, 山下 祐司	環境コロイド界面工学の分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL153	生物資源変換工学講究I	2	1.0	1 - 3	通年	応談		野口 良造	生物資源変換工学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL154	生物資源変換工学講究II	2	1.0	1 - 3	通年	応談		野口 良造	生物資源変換工学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL155	生物資源変換工学講究III	2	1.0	1 - 3	通年	応談		野口 良造	生物資源変換工学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL022	流域保全工学講究I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	奈佐原 顕郎, 山川 陽祐, 大澤 光	流域保全工学分野における実験の進め方, 得られた結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL023	流域保全工学講究II	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	奈佐原 顕郎, 山川 陽祐, 大澤 光	流域保全工学分野における実験の進め方, 得られた結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL024	流域保全工学講究III	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	奈佐原 顕郎, 山川 陽祐, 大澤 光	流域保全工学分野における実験の進め方, 得られた結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL025	水利環境工学講究I	1	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	石井 敦	水利環境工学分野における実験の進め方, 得られた結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL026	水利環境工学講究II	1	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	石井 敦	水利環境工学分野における実験の進め方, 得られた結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL027	水利環境工学講究III	1	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	石井 敦	水利環境工学分野における実験の進め方, 得られた結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL028	生物生産機械学講究I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	瀧川 具弘, トファエル アハメド, 野口 良造	生物生産機械学分野における実験の進め方, 得られた結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL029	生物生産機械学講究II	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	瀧川 具弘, トファエル アハメド, 野口 良造	生物生産機械学分野における実験の進め方, 得られた結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AL030	生物生産機械学講究III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	瀧川 具弘, トファエル アハメド, 野口 良造	生物生産機械学分野における実験の進め方, 得られた結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL031	生産基盤システム工学講究I	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	小林 幹佳	生産基盤システム工学分野における実験の進め方, 得られた結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL032	生産基盤システム工学講究II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	小林 幹佳	生産基盤システム工学分野における実験の進め方, 得られた結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL033	生産基盤システム工学講究III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	小林 幹佳	生産基盤システム工学分野における実験の進め方, 得られた結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL034	保護地域管理学講究I	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	伊藤 太一	保護地域管理学分野における文献レビューと研究課題の設定, 現地調査方法と調査結果の整理と考察, 学会誌投稿論文のとりまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導をおこなう。	
02AL035	保護地域管理学講究II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	伊藤 太一	保護地域管理学分野における文献レビューと研究課題の設定, 現地調査方法と調査結果の整理と考察, 学会誌投稿論文のとりまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導をおこなう。	
02AL036	保護地域管理学講究III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	伊藤 太一	保護地域管理学分野における文献レビューと研究課題の設定, 現地調査方法と調査結果の整理と考察, 学会誌投稿論文のとりまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導をおこなう。	
02AL010	農村環境整備学講究I	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	樽屋 啓之	農村環境整備学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL011	農村環境整備学講究II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	樽屋 啓之	農村環境整備学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL012	農村環境整備学講究III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	樽屋 啓之	農村環境整備学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL150	生物圏情報計測制御学講究I	2	1.0	1-3	通年	応談		元林 浩太	生物圏情報計測制御学の分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL151	生物圏情報計測制御学講究II	2	1.0	1-3	通年	応談		元林 浩太	生物圏情報計測制御学の分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL152	生物圏情報計測制御学講究III	2	1.0	1-3	通年	応談		元林 浩太	生物圏情報計測制御学の分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る

食料・バイオマス科学領域

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AL156	食資源工学講究I	2	1.0	1-3	通年	応談		ダス ネヴェス マルコス アントニオ	食資源工学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL157	食資源工学講究II	2	1.0	1-3	通年	応談		ダス ネヴェス マルコス アントニオ	食資源工学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL158	食資源工学講究III	2	1.0	1-3	通年	応談		ダス ネヴェス マルコス アントニオ	食資源工学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL128	農産食品プロセス工学講究I	1	1.0	1-3	通年	応談		北村 豊	農産物・食品の品質と安全性, 農産物性と生理, 物性計測・評価法について, 最新の研究論文の講読を通じて講究する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AL129	農産食品プロセス工学講究II	2	1.0	1-3	通年	応談		北村 豊	単位操作の代表例として、固体操作(分離・選別・輸送・軽量・粉碎など)、流体操作(計測および洗浄など)、伝熱操作(伝熱の基礎・加熱調理・殺菌・冷却・冷蔵など)、拡散操作(空気調和・乾燥・蒸留・抽出・吸着など)、生物的操作(発酵・酵素反応など)について、海外のジャーナルを情報ソースとして用い、最新かつ専門的な知識を集積する。	
02AL130	農産食品プロセス工学講究III	2	1.0	1-3	通年	応談		北村 豊	食の安全と機能性の確保および産業の持続的発展に関して、危害要因の検出と除去、管理システム、安全性のコスト評価、食品衛生法規、再資源化テクノロジーなどについて広範かつ専門的な見識を深める。	
02AL122	食機能探査科学講究I	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	宮崎 均	食機能探査科学分野における文献レビューと研究課題の設定、実験方法、実験結果の整理と考察、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL123	食機能探査科学講究II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	宮崎 均	食機能探査科学分野における文献レビューと研究課題の設定、実験方法、実験結果の整理と考察、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL124	食機能探査科学講究III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	宮崎 均	食機能探査科学分野における文献レビューと研究課題の設定、実験方法、実験結果の整理と考察、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL016	生物材料化学講究I	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	大井 洋, 中川 明子	生物材料化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL017	生物材料化学講究II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	大井 洋, 中川 明子	生物材料化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL018	生物材料化学講究III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	大井 洋, 中川 明子	生物材料化学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL019	生物材料工学講究I	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	江前 敏晴, 梶山 幹夫, 小幡谷 英一	生物材料工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL020	生物材料工学講究II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	江前 敏晴, 梶山 幹夫, 小幡谷 英一	生物材料工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL021	生物材料工学講究III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	江前 敏晴, 梶山 幹夫, 小幡谷 英一	生物材料工学の分野における実験の進め方, 得られた実験結果のまとめ方, 結果に基づく考察・討論の進め方, 英語の原著論文および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL116	食品品質評価工学講究I	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	等々力 節子	食品品質評価工学の分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL117	食品品質評価工学講究II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	等々力 節子	食品品質評価工学の分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL118	食品品質評価工学講究III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	等々力 節子	食品品質評価工学の分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL125	国際生物資源循環学講究I	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	小杉 昭彦	国際生物資源循環学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL126	国際生物資源循環学講究II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	小杉 昭彦	国際生物資源循環学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL127	国際生物資源循環学講究III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	小杉 昭彦	国際生物資源循環学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL141	地域森林資源開発学講究I	2	1.0	1-3	通年	応談		山田 竜彦, 平野 悠一郎	地域森林資源開発学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AL142	地域森林資源開発学講究II	2	1.0	1 - 3	通年	応談		山田 竜彦, 平野 悠一郎	地域森林資源開発学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL143	地域森林資源開発学講究III	2	1.0	1 - 3	通年	応談		山田 竜彦, 平野 悠一郎	地域森林資源開発学分野における文献レビューと研究課題の設定, 実験方法, 実験結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る

地域システム経済学領域

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AL201	生物資源経済学講究I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	茂野 隆一, 首藤 久人	生物資源経済学分野における文献レビューと研究課題の設定, 資料収集や分析方法, 分析結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL202	生物資源経済学講究II	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	茂野 隆一, 首藤 久人	生物資源経済学分野における文献レビューと研究課題の設定, 資料収集や分析方法, 分析結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL203	生物資源経済学講究III	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	茂野 隆一, 首藤 久人	生物資源経済学分野における文献レビューと研究課題の設定, 資料収集や分析方法, 分析結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL144	国際資源開発経済学講究I	2	1.0	1 - 3	通年	応談		松下 秀介	国際資源開発経済学分野における文献レビューと研究課題の設定, 資料収集や分析方法, 分析結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL145	国際資源開発経済学講究II	2	1.0	1 - 3	通年	応談		松下 秀介	国際資源開発経済学分野における文献レビューと研究課題の設定, 資料収集や分析方法, 分析結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL146	国際資源開発経済学講究III	2	1.0	1 - 3	通年	応談		松下 秀介	国際資源開発経済学分野における文献レビューと研究課題の設定, 資料収集や分析方法, 分析結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL207	農業経営学及び関連産業経営学講究I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	納口 るり子, 氏家 清和	農業経営及び関連産業経営学分野における文献レビューと研究課題の設定, 資料収集や分析方法, 分析結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL208	農業経営学及び関連産業経営学講究II	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	納口 るり子, 氏家 清和	農業経営及び関連産業経営学分野における文献レビューと研究課題の設定, 資料収集や分析方法, 分析結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL209	農業経営学及び関連産業経営学講究III	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	納口 るり子, 氏家 清和	農業経営及び関連産業経営学分野における文献レビューと研究課題の設定, 資料収集や分析方法, 分析結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL210	農村社会・農史学講究I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	加藤 衛拓	農村社会・農史学分野における文献レビューと研究課題の設定, 資料収集や分析方法, 分析結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL211	農村社会・農史学講究II	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	加藤 衛拓	農村社会・農史学分野における文献レビューと研究課題の設定, 資料収集や分析方法, 分析結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL212	農村社会・農史学講究III	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	加藤 衛拓	農村社会・農史学分野における文献レビューと研究課題の設定, 資料収集や分析方法, 分析結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL213	森林資源経済学講究I	2	1.0	1 - 3	通年	応談	研究室	立花 敏	森林資源経済学分野における文献レビューと研究課題の設定, 資料収集や分析方法, 分析結果の整理と考察, 学会誌投稿論文への取りまとめ, および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AL214	森林資源経済学講義II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	立花 敏	森林資源経済学分野における文献レビューと研究課題の設定、資料収集や分析方法、分析結果の整理と考察、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL215	森林資源経済学講義III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	立花 敏	森林資源経済学分野における文献レビューと研究課題の設定、資料収集や分析方法、分析結果の整理と考察、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL216	森林資源社会学講義I	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	興沼 克久	森林資源社会学分野における文献レビューと研究課題の設定、資料収集や分析方法、分析結果の整理と考察、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL217	森林資源社会学講義II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	興沼 克久	森林資源社会学分野における文献レビューと研究課題の設定、資料収集や分析方法、分析結果の整理と考察、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL218	森林資源社会学講義III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	興沼 克久	森林資源社会学分野における文献レビューと研究課題の設定、資料収集や分析方法、分析結果の整理と考察、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	
02AL222	国際農林業開発学講義I	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	古家 淳, 小林 慎太郎	国際農林業開発学分野における文献レビューと研究課題の設定、資料収集や分析方法、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL223	国際農林業開発学講義II	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	古家 淳, 小林 慎太郎	国際農林業開発学分野における文献レビューと研究課題の設定、資料収集や分析方法、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL224	国際農林業開発学講義III	2	1.0	1-3	通年	応談	研究室	古家 淳, 小林 慎太郎	国際農林業開発学分野における文献レビューと研究課題の設定、資料収集や分析方法、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL141	地域森林資源開発学講義I	2	1.0	1-3	通年	応談		山田 竜彦, 平野 悠一郎	地域森林資源開発学分野における文献レビューと研究課題の設定、実験方法、実験結果の整理と考察、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL142	地域森林資源開発学講義II	2	1.0	1-3	通年	応談		山田 竜彦, 平野 悠一郎	地域森林資源開発学分野における文献レビューと研究課題の設定、実験方法、実験結果の整理と考察、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る
02AL143	地域森林資源開発学講義III	2	1.0	1-3	通年	応談		山田 竜彦, 平野 悠一郎	地域森林資源開発学分野における文献レビューと研究課題の設定、実験方法、実験結果の整理と考察、学会誌投稿論文への取りまとめ、および学位論文の作成方法について具体的指導を行う。	連携学生に限る

English Course - Global 30 Project, Arid Land Resources Science (3years)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AL501	Special Seminar on Arid Land Resources Science	1	1.0	1-3	秋AB	応談	4F106	大井 洋, トファエル アハメド	This course is design for the students in Arid Land Resources Science Course, educating them on utilization of arid land resources, dealing with emerging problems such as global warming and sustainable economical policies. Professors and researchers are invited from different universities and research institutes for special lectures related to arid land studies.	Compulsory
02AL502	Arid Land Field Study	3	1.0	1-3	通年	随時		大井 洋, トファエル アハメド	In this course, field study tours are arranged for practical exposure of the students to arid and semi arid land conditions. The students are provided with field study and research training on biological, environmental and rural development in arid and semi arid regions of the world. Students are also encouraged for participation in conferences, seminars or symposiums related to utilization of biological resources in arid lands.	Compulsory

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AL503	Dissertation I		2	1.0	1	通年	随時	大井 洋, トファエル アハメド	The students will consult with their own academic advisors before enrollment, to decide on which field of study they will conduct their research. They will be involved in different laboratory related activities such as seminars, experiments etc. during the first year of the program.	Compulsory
02AL504	Dissertation II		2	1.0	2	通年	随時	大井 洋, トファエル アハメド	The students will consult with their own academic advisors before enrollment, to decide on which field of study they will conduct their research. They will be involved in different laboratory related activities such as seminars, experiments etc. during second year of the program.	Compulsory
02AL505	Dissertation III		2	1.0	3	通年	随時	大井 洋, トファエル アハメド	The students will consult with their own academic advisors before enrollment, to decide on which field of study they will conduct their research. They will be involved in different laboratory related activities such as seminars, experiments etc. during the third year of the program.	Compulsory

グローバル・フード・セキュリティ協働プログラム

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AL401	グローバル・フード・セキュリティディベート演習		1	2.0	1	秋ABC	木7,8	グローバルフードセキュリティ協働プログラム委員	プログラム参加の学生が共通の理解を醸成し、個々の研究課題との位置づけを認識することを目的とする。要所で個別の講義も盛り込む。食料保障は世界レベルで相互依存となっていることの理解を深め、世界のフードセキュリティと持続性における国連のSDGs(Sustainable Development Goals)達成に関連づけ世界規模課題について、多様な方向性と施策を議論する。特に、対処課題として激変する環境変動や水資源や土地等の生産資源の持続性について認知し、諸国で重要度の高い農業機械の利用、産物の保蔵加工、農業生産の総合管理(特にIPM, integrated pest management)及び育種について、学生個々の深い研究課題と関連づけつつプログラム参加学生が幅広い知見の理解を醸成させる。	02AM401, 02AN401, 02AP004と同一。英語で授業。
02AL402	グローバル・フード・セキュリティインターンシップ		3	1.0	1・2	通年	応談	グローバルフードセキュリティ協働プログラム委員	グローバル・フード・セキュリティディベート演習による基盤理解ののち、学生が個別に農業開発について調査課題を起案設定し、筑波大学協定校や海外事務所の支援に基づき、課題調査(海外での調査を勧奨)を行い、報告会にて報告を行う。	02AM402, 02AN402, 02AP005と同一。英語で授業。

食料保障と天然資源管理に貢献するトランスワールド実務人材養成プログラム

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02AL403	グローバル・ヒューマン・セキュリティディベート演習		1	2.0	1	秋ABC	木7,8	生農 G501 TPHRD運営委員教員	プログラム参加の学生が共通の理解を醸成し、個々の研究課題との位置づけを認識することを目的とする。食料保障が世界レベルで相互依存となっていることへの理解を深め、世界のフードセキュリティと天然資源持続性について国連のSDGs(Sustainable Development Goals)達成に関連付け、多様な方向性と施策を世界規模で議論する。特に、対処課題として激変する環境変動や水資源や土地等の生産資源の持続性について認知し、諸国で重要度の高い農業機械の利用、産物の保蔵加工、農業生産の総合管理(特にIPM, integrated pest management)及び育種について、プログラム参加学生個々の研究課題と深く関連付けつつ幅広い知見の理解を醸成させる。	02AM404, 02AN403, 02AP006, 02AS510と同一。英語で授業。
02AL404	グローバル・ヒューマン・セキュリティインターンシップ		3	1.0	1・2	通年	応談	TPHRD運営委員教員	グローバル・ヒューマン・セキュリティディベート演習を通して得た理解を基盤として、トランスワールド実務人材養成プログラムの主題である食料保障と天然資源管理への貢献について、個々の学生が調査課題を起案設定し、課題調査を行い、報告会にて報告を行う。特に、筑波大学協定校や海外事務所の支援に基づき、海外での調査を勧奨する。調査のための旅費等は、大学の海外派遣資金による支援を行う。(通年1年春学期ABC-2年秋学期ABC):10月入学のため	02AM405, 02AN404, 02AP007, 02AS511と同一。英語で授業。02AP006 Global Human Security Debateの単位取得後、履修すること。